

施 工 要 領 書

製 品 名	あく洗い自慢(木肌美人なし) (アクロン AB・レブライト・ノーベル AB)
セット内容	
<ul style="list-style-type: none"> ■白木のあく洗い『アクロン AB』 (A 液) 医薬用外劇物 ■白木のシミ抜き『レブライト』 医薬用外毒物 ■白木のカビ取り漂白『ノーベル AB』 	
使 用 方 法	
標 準 使 用 量 (原液使用時)	各商品 5～10㎡/ℓ ※使用量は基材によって多少異なります。
<p>①水拭き(室外は水洗い)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水拭きで除去可能な汚れ(表面的な汚れ)を取り除いておきます。 ・木材に水を含ませる事により、洗剤の塗りムラや垂れジミを緩和させる効果が得られます。 <p>【注意】施工しない箇所や周辺基材を養生してください。</p> <p>②アクロン AB の塗布(内部に浸透した汚れを浮き上がらせる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクロン A 液・B 液を 1 対 1 に混ぜます。これを原液として 2～5 倍に水道水で希釈します。 ※薬品の希釈率は表面の汚れの状態に合わせて調節します。 ・薬品用ハケで木目に平行に均一に塗布してください。 ※下から塗布してください。上から塗布すると垂れジミになります。 ・部分的な薬剤の溜まりや垂れは塗り延ばしてください。 ・反応が終わるまで 5～10 分放置します。 ・外部は水洗いして泡と共に出てきた汚れを除去します。 ※内部は泡がほとんど出ません。水拭きしてください。 <p>【注意】強い擦り・高圧の水洗いは絶対にしないでください。毛羽立ちます。</p> <p>《参考》木材の劣化が著しく、毛羽立った場合は乾燥後、木材用紙ヤスリを木目に沿って一方方向に当ててください。</p> <p>《参考》濡れた状態ではわかりにくいですが、アクロン AB だけでも 6～7 割の汚れは落ちています。(乾くとよくわかります。)</p> <p>③レブライトの塗布(モルタル・プラスター・鉄サビ・雨ジミ・手アカ等のシミ・汚れ落とし)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道水で 5～8 倍に希釈してください。 ・薬品用ハケで木目に平行に均一に塗布してください。 ・反応が早く、効果が現れるまでの放置時間はほとんど必要ありません。 ・必ず十分に水洗い又は水拭きをしてください。 <p>【注意】アクロン AB で白くなくても、レブライトで木の色に戻ります。</p> <p>【注意】直射日光の当たる部分は水拭きしてください。赤変します。</p> <p>【注意】ノーベル AB 等塩素系の漂白剤と混ぜたり、よく乾かないうちに塗り重ねると塩素ガスが出て危険です。特に、トイレ・風呂場等の風通しの悪い場所で使用すると、塩素ガス中毒になる恐れがありますのでご注意ください。</p> <p>④ノーベル AB(カビ・日焼けの除去および白さの強調)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A 液、B 液を 1:1 に混ぜます。これを原液として 2～5 倍に水道水で希釈してください。 ・薬品用ハケで木目に平行に均一に塗布してください。 ※特に垂れジミに注意してください。ボタ塗りは控えて部分的な薬剤の溜まりや垂れは塗り延ばしてください。 ・反応は比較的ゆっくりで乾燥過程で徐々に漂白されていきます。通常 3 時間～完全乾燥後に最終的な色合いとなります。 <p>《参考》仕上がり色:『白色』2 倍⇒3 倍⇒4 倍⇒5 倍『木の色』</p> <p>《参考》部分的な色ムラは希釈率の違うものを塗布する事で均一に仕上げられます。</p> <p>⑤仕上げ水洗い又は水拭き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・残留成分の除去のため、十分に水洗い又は水拭きをしてください。 ※保護剤を施工する場合はよく乾燥させた後、テストの上施工してください。 ※あく洗い自慢セットの『木肌美人』の使用方法等につきましては、単品カタログ・施工要領書等をご参照ください。 	

使用上の注意

- ①各製品の施工要領書、使用上の注意及び SDS をよく読んでからお使いください。
- ②ご使用前に貴社使用条件及び目的に適合するか、充分検討の上ご採用ください。
本施工前に必ずテスト施工を行い、施工面及び周辺基材への影響をご確認ください。
ノーベル AB には漂白効果がありますので、必ず目立たない部分でテストしてください。
- ③建築用木製二次製品（貼板・単貼板合板・合板・フローリング材・集合材等）に使用する際、場合によっては表面材や内部の接着剤等に影響を及ぼす恐れがありますので、事前のテスト施工により不具合がないことをご確認の上、ご使用ください。
- ④アクロン A は **医薬用外劇物** ですので取り扱いにご注意ください。
- ⑤レブライトは **医薬用外毒物** ですので取り扱いには特にご注意ください。
- ⑥**素手でさわると危険です。**必ず適切な保護具（防毒マスク又は送気マスク・保護メガネ・不浸透性の保護手袋・保護衣・長靴等）をお使いください。
- ⑦水道水以外のものと混合しないでください。
- ⑧エアレス・スプレー・噴霧器等で絶対に施工しないでください。（アクロン AB は除く。）
- ⑨レブライト等の酸性タイプの洗浄剤とノーベル AB 等の塩素系漂白剤とを混ぜたり、よく乾かないうちに塗り重ねると塩素ガスが出て危険です。特に、トイレ・風呂場等の風通しの悪い場所で使用すると、塩素ガス中毒になる恐れがありますのでご注意ください。
- ⑩ジュラク壁・金属類・ガラス・大理石・タイル・ホーロー・植木・天然繊維類等を腐食させるので必ず養生してください。また、これらの基材に付着した場合は速やかに水洗いしてください。
- ⑪タタミやジュウタンなどにこぼれると変色しますのでご注意ください。
- ⑫廊下等のかくし釘にレブライトが付着すると、錆びてシミの原因になりますのでご注意ください。
作業するときは換気をよくし、必要に応じて局所排気設備のある所で作業してください。
特に屋内で使用する場合は、レブライト作業中に揮発する残留成分が上記に示す基材を腐食させる恐れがありますので、必ず換気をよくして乾燥させてください。
- ⑬ワックスや塗料を塗布する場合は、あく洗い自慢（木肌美人なし）使用後、充分に水洗い又は水拭きをして充分に乾燥させてから塗布してください。塗装をするときは変色の恐れがありますので試し塗りの上お使いください。
- ⑭アクロン及びノーベルの A 液・B 液の混合液は時間とともに効力が低下しますので、ご使用毎に混ぜてお使いください。
- ⑮ノーベル AB による洗浄・乾燥後、塩分が残りますので必ず充分に水洗い又は水拭きをしてください。
ノーベル AB が付着したまま、かんなやサンダーをかけたり、紙・木屑・衣類等に付着したまま乾燥すると発火の原因になりますので、必ず充分に水洗い又は水拭きをしてください。
- ⑯芝・植木・池等の近くで作業するときは必ず養生の上ご使用ください。
- ⑰作業するときは換気をよくし、必要に応じて局所排気設備のある所で作業してください。
- ⑱口や目に入ったときは、速やかに十分な水洗いをし、医師の診察を受けてください。
- ⑲手や皮膚・衣類についたときは、速やかに十分な水洗いをし、医師の診察を受けてください。
液が皮膚に付着すると皮膚障害を起こす恐れがあります。
- ⑳子供の手の届かない冷暗所に密栓して保管してください。運搬目的以外での車内保管や別の容器に移しかえての保管はしないでください。
- ㉑一度別の容器に移した液はもとの容器に戻さないでください。開封後はなるべく早くご使用ください。
- ㉒施工に専門知識・技術を要するため、業務用として販売しています。一般の方はご使用をお控えください。
- ㉓作業の際には、飲食・喫煙等は絶対に行わないでください。
- ㉔取り扱い後は手洗いを充分行ってください。
- ㉕ガス抜きキャップ仕様のため、アクロン AB 及びノーベル AB を横倒しにすると液漏れしますのでご注意ください。
- ㉖レブライトの液がこぼれた場合は、消石灰等の中和剤を散布した後処理してください。
- ㉗ノーベル AB は製品有効期限がすぎますと容器が経年劣化して、中身が漏れだすことがありますので注意してください。また製品有効期限内でも高温多湿などの条件下に保管されますと容器の劣化が進み中身が漏れだすことがありますのでご注意ください。
- ㉘法の定めにより、品名・数量・購入年月日・氏名・職業・住所を記入捺印した購入申込書でご注文ください。
- ㉙用途以外には使わないでください。
- ㉚施工に専門知識・技術を要するため、業務用として販売しています。一般の方はご使用をお控えください。

※作業及び第三者の安全確保のために必ず適切な措置をとってください。

※排水・臭い・揮発ミスト・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。

●ホルムアルデヒドを含有する原料は一切使用しておりません。

●製品改良のため、より適切に使用していただくため、予告なく内容を変更する場合があります。

製品有効期限：未開封冷暗所保管で製造より1年

■製造元：ミヤキ産業株式会社

施 工 要 領 書

製 品 名	あく洗い自慢(エコタイプ) (アクトップエコ AB・シミトップエコ・カビトップエコ)
セット内容	
<ul style="list-style-type: none"> ■ 白木のあく洗い『アクトップエコ AB』 ■ 白木のシミ抜き『シミトップエコ』 ■ 白木のカビ取り漂白『カビトップエコ』 	
使用 方 法	
標 準 使 用 量(原液使用時)	各商品 5～10㎡/ℓ ※使用量は基材によって多少異なります。
<p>①水拭き(室外は水洗い)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水拭きで除去可能な汚れ(表面的な汚れ)を取り除いておきます。 ・木材に水を含ませる事により、洗剤の塗りムラや垂れジミを緩和させる効果が得られます。 <p>【注意】施工しない箇所や周辺基材を養生してください。</p> <p>②アクトップエコ AB の塗布(内部に浸透した汚れを浮き上がらせる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクトップエコ A 液・B 液を 1 対 1 に混ぜます。これを原液として原液～5 倍に水道水で希釈します。 ※薬品の希釈率は表面の汚れの状態に合わせて調節します。 ・薬品用ハケで木目に平行に均一に塗布してください。 ※下から塗布してください。上から塗布すると垂れジミになります。 ・部分的な薬剤の溜まりや垂れは塗り延ばしてください。 ・反応が終わるまで 10～20 分放置します。 ・外部は水洗いして泡と共に出てきた汚れを除去します。 ※内部は泡がほとんど出ません。水拭きしてください。 <p>【注意】強い擦り・高圧の水洗いは絶対にしないでください。毛羽立ちます。</p> <p>《参考》木材の劣化が著しく、毛羽立った場合は乾燥後、木材用紙ヤスリを木目に沿って一方方向に当ててください。</p> <p>《参考》濡れた状態ではわかりにくいですが、アクトップエコ AB だけでも 6～7 割の汚れは落ちています。(乾くとよくわかります。)</p> <p>③シミトップエコの塗布(モルタル・プラスター・鉄サビ・雨ジミ・手アカ等のシミ・汚れ落とし)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道水で原液～5 倍に希釈してください。 ・薬品用ハケで木目に平行に均一に塗布してください。 ・反応が早く、効果が現れるまでの放置時間はほとんど必要ありません。 ・必ず十分に水洗い又は水拭きをしてください。 <p>【注意】アクトップエコ AB で白くなくても、シミトップエコを塗り重ねることで白さを緩和できます。</p> <p>【注意】直射日光の当たる部分は水拭きしてください。赤変します。</p> <p>【注意】カビトップエコ等塩素系の漂白剤と混ぜたり、よく乾かないうちに塗り重ねると塩素ガスが出て危険です。特に、トイレ・風呂場等の風通しの悪い場所で使用すると、塩素ガス中毒になる恐れがありますのでご注意ください。</p> <p>④カビトップエコ(カビ・日焼けの除去および白さの強調)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道水で 2～10 倍に希釈してください。 ・薬品用ハケで木目に平行に均一に塗布してください。 ※特に垂れジミに注意してください。ボタ塗りは控えて部分的な薬剤の溜まりや垂れは塗り延ばしてください。 ・反応は比較的ゆっくりで乾燥過程で徐々に漂白されていきます。通常 3 時間～完全乾燥後に最終的な色合いとなります。 <p>《参考》仕上がり色:『白色』2 倍⇒10 倍『木の色』</p> <p>《参考》部分的な色ムラは希釈率の違うものを塗布する事で均一に仕上げられます。</p> <p>⑤仕上げ水洗い又は水拭き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・残留成分の除去のため、十分に水洗い又は水拭きをしてください。 ※保護剤を施工する場合はよく乾燥させた後、テストの上施工してください。 	

使用上の注意

- ①各製品の施工要領書、使用上の注意及び SDS をよく読んでからお使いください。
- ②ご使用前に貴社使用条件及び目的に適合するか、充分検討の上ご採用ください。
本施工前に必ずテスト施工を行い、施工面及び周辺基材への影響をご確認ください。
カビトップエコには漂白効果がありますので、必ず目立たない部分でテストしてください。
- ③建築用木製二次製品(貼り板・単貼板合板・合板・フローリング材・集合材等)に使用する際、場合によっては表面材や内部の接着剤等に影響を及ぼす恐れがありますので、事前のテスト施工により不具合がないことをご確認の上、ご使用ください。
- ④水道水以外のものと混合しないでください。
- ⑤エアレス・スプレー・噴霧器等で絶対に施工しないでください。(アクトップエコ AB は除く。)
- ⑥シミトップエコ等の酸性タイプの洗浄剤とカビトップエコ等の塩素系漂白剤とを混ぜたり、よく乾かないうちに塗り重ねると塩素ガスが出て危険です。特に、トイレ・風呂場等の風通しの悪い場所で使用すると、塩素ガス中毒になる恐れがありますのでご注意ください。
- ⑦ジュラク壁・金属類・ガラス・大理石・タイル・ホーロー・植木・天然繊維類等を腐食させるので必ず養生してください。また、これらの基材に付着した場合は速やかに水洗いしてください。
- ⑧タタミやジュウタンなどにこぼれると変色しますのでご注意ください。
- ⑨廊下等のかくし釘にシミトップエコが付着すると、錆びてシミの原因になりますのでご注意ください。
- ⑩ワックスや塗料を塗布する場合は、あく洗い自慢(エコタイプ)使用后、十分に水洗い又は水拭きをして充分に乾燥させてから塗布してください。塗装をするときは変色の恐れがありますので試し塗りの上お使いください。
- ⑪アクトップエコの A 液・B 液の混合液は時間とともに効力が低下しますので、ご使用毎に混ぜてお使いください。
- ⑫カビトップエコによる洗浄・乾燥後、塩分が残りますので必ず十分に水洗い又は水拭きをしてください。
カビトップエコが付着したまま、かんなやサンダーをかけたり、紙・木屑・衣類等に付着したまま乾燥すると発火の原因になりますので、必ず十分に水洗い又は水拭きをしてください。
- ⑬芝・植木・池等の近くで作業するときは必ず養生の上ご使用ください。
- ⑭作業するときは換気をよくし、必要に応じて局所排気設備のある所で作業してください。
- ⑮必ず適切な保護具(防毒マスク又は送気マスク・保護メガネ・不浸透性の保護手袋・保護衣・長靴等)をお使いください。
- ⑯口や目に入ったときは、速やかに十分な水洗いをし、医師にご相談ください。
- ⑰手や皮膚・衣類についたときは、速やかに十分な水洗いをしてください。異常のある場合は医師の診察を受けてください。
- ⑱子供の手の届かない冷暗所に密栓して保管してください。運搬目的以外での車内保管や別の容器に移しかえての保管はしないでください。
- ⑲一度別の容器に移した液はもとの容器に戻さないでください。開封後はなるべく早くご使用ください。
- ⑳施工に専門知識・技術を要するため、業務用として販売しています。一般の方はご使用をお控えください。
- ㉑作業の際には、飲食・喫煙等は絶対に行わないでください。
- ㉒取り扱い後は手洗いを充分行ってください。
- ㉓ガス抜きキャップ仕様のため、アクトップエコ AB を横倒しにすると液漏れしますのでご注意ください。
- ㉔カビトップエコは製品有効期限がすぎますと容器が経年劣化して、中身が漏れだすことがありますので注意してください。また製品有効期限内でも高温多湿などの条件下に保管されますと容器の劣化が進み中身が漏れだすことがありますのでご注意ください。
- ㉕用途以外には使わないでください。
- ㉖施工に専門知識・技術を要するため、業務用として販売しています。一般の方はご使用をお控えください。

※作業員及び第三者の安全確保のために必ず適切な措置をとってください。

※排水・臭い・揮発ミスト・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。

●ホルムアルデヒドを含有する原料は一切使用しておりません。

●製品改良のため、より適切に使用していただくため、予告なく内容を変更する場合があります。

製品有効期限: 未開封冷暗所保管で製造より1年